

平成22年度決算 健全化判断比率の状況 市町名: 菰野町		比率の状況	実質赤字比率 (%)	実質公債費比率(3ヶ年平均)				
区分		決算額(単位:千円、%)		区分	平成20年度 決算額(単位:千円、%)	平成21年度 決算額(単位:千円、%)	決算額(単位:千円、%)	
			実質赤字比率 (%)	-	元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(1)	717,356	740,763	760,668
			連結実質赤字比率 (%)	-	積立不足額を考慮して算定した額(2)	0	0	
			実質公債費比率 (%)	6.5	満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの(年度割相当額等)(3)	0	0	
			将来負担比率 (%)	-	公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金(4)	420,963	436,385	431,531
			実質赤字比率		一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金(5)	76,302	72,109	73,706
区分		決算額(単位:千円、%)		分子	債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの(6)	74,303	72,428	58,359
一般会計等の実質収支額(A)		391,365		分母	一時借入金の利子(7)	5	147	330
標準財政規模(B)		7,824,920			特定財源の額(8)	0	0	16
実質赤字比率(A)/(B)×100		-			事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(9)	209,493	118,664	78,826
			黒字の場合は、比率を「-」としている。		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの)(10)	312,525	327,809	313,356
連結実質赤字比率			資金不足比率		災害復旧費等に係る基準財政需要額(11)	327,389	366,246	398,026
区分		決算額	単位:%		災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)(12)	30,726	24,346	22,256
		(単位:千円、%)			密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(13)	12,022	12,025	12,285
一般会計		391,058	/		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(14)	7,578	7,580	7,546
土地取得特別会計		307			小計(((1)~(7)) - ((8)~(14)))(A)	389,196	465,162	492,283
					標準税収入額等(15)	6,302,097	6,200,039	5,613,373
					普通交付税額(16)	982,084	1,066,734	1,392,307
					臨時財政対策債発行可能額(17)	325,270	504,827	819,240
					小計(((15)~(17)) - ((9)~(14)))(B)	6,709,718	6,914,930	6,992,625
					実質公債費比率(A)/(B)×100	5.80	6.72	7.04
					将来負担比率			
水道事業会計		1,087,080		-	区分	将来負担額(単位:千円、%)	左の内訳	
				-	(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高(1)	6,517,789	(2)の内訳	
			-	債務負担行為に基づく支出予定額(2)	127,262	国営土地改良事業		
			-	一般会計以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額(3)	8,944,925	将来負担額(単位:千円)		
			-	組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額(4)	148,329			
公共下水道特別会計		143,174	-	退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額(5)	1,424,217			
農業集落排水事業特別会計		11,373	-	設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額(6)	0	(3)の内訳		
			-	連結実質赤字額(7)	0	水道事業会計		
			-	組合等の連結実質赤字相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額(8)	0	公共下水道特別会計		
			-	(N-1)年度末の充当可能基金現在高(9)	5,929,814	農業集落排水事業特別会計		
国民健康保険特別会計		94,445	/	特定歳入見込額(10)	0			
介護保険特別会計		46,075			((10)のうち都市計画税額)	0		
後期高齢者医療特別会計		7,222			地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額(11)	11,908,199	(6)の内訳	
老人保健特別会計		0			小計(将来負担額 - ((9)~(11)))(A)	675,491		
					標準財政規模(12)	7,824,920		
					災害復旧費等に係る基準財政需要額(13)	398,026		
					(13)の準元利償還金に係るもの(14)	22,256		
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(15)	78,826		
					(15)の準元利償還金に係るもの(16)	313,356		
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(17)	12,285		
連結実質収支額(A)		1,780,734		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(18)	7,546			
標準財政規模(B)		7,824,920		小計(標準財政規模(12) - 算入公債費等(13)~(18))(B)	6,992,625			
連結実質赤字比率(A)/(B)×100		-		将来負担比率(A)/(B)×100	-	将来負担見込がない場合は、比率を「-」としている。		
			黒字の場合は、比率を「-」としている。					